

としよだより



ご卒業おめでとうございます。

みなさんにとって6年間はどうだったでしょう。うれしかったこと、色々あったと思います。それらが吸収されて、気づかないうちに「自分」は作られてきました。そんな「自分」ってどういう人でしょう。周りの人から思われている「自分」と、自分が思っている「自分」。中学生になると、ますます自分を考えることが増えます。

なりたい「自分」づくりを目指すとき、本が助けてくれることがあります。その本は、すぐ見つかる時もあれば、時間がかかる時も。人と同じく、外見と中身が予想と違うこともあります。中学校の図書室では、色々な本を手にとってお気に入りを探してみてください。その本は、ネットや動画では味わえない、あなたの強い味方になるとおもいますよ。



みなさんにおすすめする本 ~新しいスタートに向かってがんばれ!~



中島先生から
一人ひとりが個性を
生かして最高の
ヒーローになる
ための物語

僕のヒーローアカデミア
原作：堀越耕平
出版：集英社

本当はこの
漫画がおすすめ!

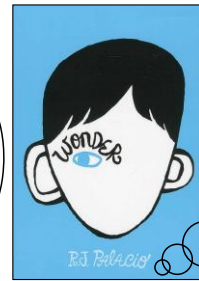
世界総人口の約8割が特異体質
「個性」を持つ世界。無個性の
少年デクは仲間と共に敵と戦い
憧れのヒーローを目指す。



長内先生から
君たちの道しるべに
なる本。経験して
考え、なりたい
自分を問い続けて!

君たちはどう生きるか
作：吉野源三郎 絵：羽賀翔一
出版：マガジンハウス

自分の生き方を決められるのは
自分だけ。人間としてあるべき
姿を求め続けるコペル君と叔父
さん。なやめる中学生が自分を
考える本。名著の漫画化。



石川先生から
悩める人に希望を
届ける本
読後にはぜひ
続編も読んでみてね

ワンダー
作：R.J.パラシオ
出版：ほるぷ出版

生まれつき顔に障害があるオーガスト。
10歳ではじめて学校に通うことになる
が、生徒たちは悲鳴をあげて遠ざかる。
ただ、かれの話面白いと感じる同級生
がすこしずつ増えていき…。



足立先生から
「大切なものは
目に見えない」
心の目で見ることを
考えさせられる
作品です

星の王子さま
作：サン＝テグジュペリ
出版：岩波書店

サハラ砂漠に不時着した孤独な飛行士
は、不思議な男の子、星の王子と出会
う。王子は星ほしをめぐり奇妙な大人
たちに出会ってきた。メッセージ
が心に残る世界的な名作。



山口先生から
本当に大切なものは
何かを考え
させられる一冊

ぼくを探しに
作：S. シルヴァスタイン
出版：講談社

何かが足りない
それでぼくは楽しくない
足りないかいらを探しに行く
自分に足りないものを探す旅の果て
に…。シンプルだけど哲学的なお話。



渡邊先生から
中学生男子の実話に
つい涙が…
考えさせられ
ました

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
著：ブレイティみかこ
出版：新潮社

イギリスの元底辺中学校に通う優等生
の息子と、この本の著者であるパンク
な母ちゃんとの日常。人種や貧富が入
り混じる中学校で、差別やいじめなど
を悩み考えながら乗り越えていく。

みなさんに贈る詩



はじまりの日

ボブ・ディラン 作

きみが 手をのばせば
しあわせに とどきますように

きみのゆめが いつか
ほんとうに なりますように

まわりの 人びとと
たすけあって いけますように

毎日が きみの はじまりの日
きょうも あしたも
あたらしい きみの はじまりの日

やくそくを まもって
うそを きらいますように

このひろい 世界が
きみの目に 光りますように

背を まっすぐのばして
いつでも 勇気がもてますように

毎日が きみの はじまりの日
きょうも あしたも
あたらしい きみの はじまりの日

きみの手が ずっと
はたらきつづけますように

きみの足が とおくまで
走っていけますように

ながされることなく
流れを つくりますように

きみの 心のうたが みんなに ひびきますように

毎日が きみの はじまりの日
きょうも あしたも
あたらしい きみの

はじまりの日



卒業
おめでとう!



「はじまりの日」 作 ボブ・ディラン
絵 ポール・ロジャース
訳 アーサー・ピナード
出版 いわさきしょてん 岩崎書店

この詩の作者のボブ・ディランは、アカデミー賞など数多くの音楽の賞を取っている有名なアメリカの歌手です。彼は、今から10年前の2016年にノーベル文学賞を受賞しています。

歌手なのに文学賞?と思うかもしれませんが。そのとおり、歌手としては初めてでしたし、当時は様々な意見が飛び交っていました。ですが、かれの歌詞は『アメリカの歌の伝統の中で、新しい詩的表現を創造した』（ポプラディア人物事典より）として、その偉大さが認められたのです。

左側のみなさんに贈る詩は、かれの歌詞を絵本にした「はじまりの日」という本にのっています。その歌「Forever Young」は、ディランが自分の息子を思いながら、作ったそうです。よかったら、いつかきいてみて下さいね。

司書 佐々木から 視点を変えると全く変わる事がある。これからの時代、フェイクを見破るには視点が大事。おかしいと思ったら、この本を思い出して。

光の旅かけの旅

作：アン・ジョナス
出版：評論社



あ 明け方車で家を出発。農場を過ぎ海岸を走り街について…。終わりまで読んで本を逆さまにすると!! 驚きのしかけ絵本。

小学校6年間、たくさんの「はじまり」をくぐりぬけてきましたね。次のステージも自分を信じて進みましょう！（応援隊 司書佐々木）